

財 政 公 表

市では毎年2回、財政状況を公表しています。今回は平成21年3月31日現在での、平成20年度予算の執行状況を中心に、市の借入金や基金の現況などについてお知らせします。

なお、最終的な平成20年度決算については、改めてお知らせします。
 〈財政管財グループ ☎42~3212〉

■市の人口 〈平成21年3月31日現在〉

人 口	4,755人
男	2,169人
女	2,586人
世帯数	2,498世帯

はじめに

市の財政は、一般会計と特別会計、企業会計の3つに分かれています。

一般会計には、市の基本的な経費が計上されており、特別会計では、特定の事業を行うための収支が個別に処理されています。また企業会計は、地方公共団体が経営する事業の会計で、本市には市立病院の運営を行う病院事業会計があります。

地方公共団体では、4月から翌年3月末までの会計年度内にすべての収納や支払いを完了することができないため、翌年度の4月と5月を出納整理期間とし、この間に未収金や未払い金の整理を行います。歳入の市債など、事業が完了する年度末以降に執行される収支があるため、収入率や執行率が低くなっているものがあります。

今回お知らせする「財政公表」は決算額とは異なり、平成21年3月末現在で平成20年度の予算額に対してどのくらい収入があり支出したかを示すもので、出納整理期間における収支を含んでいません。

なお、病院事業会計には出納整理期間がないので、3月末での収支状況が決算となります。

各会計予算の執行状況

各会計予算の執行状況は表1から表3のとおりで、一般会計の収入では予算の92.7%に当たる43億7,635万4千円が収入済みで、対する支出は35億9,836万2千円と予算の76.2%が執行済みとなっています。

また、市営改良住宅など6つの特別会計は合計で、収入済額が8億3,111万1千円、支出済額が12億7,336万6千円となっていました。

111万円、支出済額が13億9,871万3千円となっています。

一般・特別会計ともに収入済額は、一時借入金、一時転入金及び繰越明許費にかかる収入を除いており、支出済額が収入済額を上回っている会計は、一時借入金及び一時転入金で賄われています。

病院事業会計では収益的収入が支出を上回り、消費税を除いた純利益が1,505万5千円となりました。

表1 一般会計の予算執行状況

歳入科目	予算現額	収入済額	収入率
地方交付税	25億8,973万9千円	25億8,973万9千円	100.0%
国庫支出金	5億2,755万7千円	4億2,722万3千円	81.0%
負担金	4億4,603万6千円	4億3,906万2千円	98.4%
諸収入	4億1,111万2千円	3億3,398万8千円	81.2%
市税	2億7,286万9千円	2億5,462万5千円	93.3%
道支出金	1億1,758万3千円	1億501万6千円	89.3%
市債	1億1,710万円	1,100万円	9.4%
その他	2億3,717万5千円	2億1,570万1千円	90.9%
合計	47億1,917万1千円	43億7,635万4千円	92.7%

歳出科目	予算現額	支出済額	執行率
民生費	13億7,587万1千円	12億7,336万6千円	92.5%
職員費	7億9,250万1千円	7億8,876万7千円	99.5%
公債費	6億5,532万7千円	6億5,413万1千円	99.8%
総務費	4億7,376万9千円	1億1,814万4千円	24.9%
衛生費	4億570万1千円	3億9,615万円	97.6%
土木費	3億5,560万3千円	3,508万1千円	9.9%
商工費	3億438万8千円	9,381万6千円	30.8%
教育費	2億4,168万6千円	1億7,550万4千円	72.6%
その他	1億1,432万5千円	6,340万3千円	55.5%
合計	47億1,917万1千円	35億9,836万2千円	76.2%

市税の収入状況

収入予算の5.8%に当たる市税は、2億7,286万9千円の予算額に対し収入済額は2億5,462万5千円、93.3%の収入率となっています。

なお、収入内訳は表4のグラフのとおりです。

市債の状況

市が、多額の資金を必要とする道路整備や施設建設など大規模事業を行う場合、国等から事業資金を借り入れます。これが市債で、市の借金になります。

基金の状況

市債（市の借金）に対し、市の貯金に相当するのが基金です。

本市には表6のとおり、目的に応じた基金があります。基金現在高の合計は1億179万6千円で、前年同期と比べ207万3千円増加しました。

表2 特別会計の予算執行状況

会 計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
市営改良住宅	1億7,665万円	1億5,888万円	89.9%	1億7,240万1千円	97.6%
市営住宅	1億5,376万4千円	7,950万3千円	51.7%	1億5,219万7千円	99.0%
市営公共下水道	6億8,560万6千円	3億1,517万6千円	46.0%	6億8,525万8千円	99.9%
市営神威岳観光	1億3,683万5千円	0円	0.0%	1億3,665万1千円	99.9%
国民健康保険	2億998万9千円	1億9,551万円	93.1%	1億7,453万6千円	83.1%
後期高齢者医療	8,838万9千円	8,204万1千円	92.8%	7,767万円	87.9%

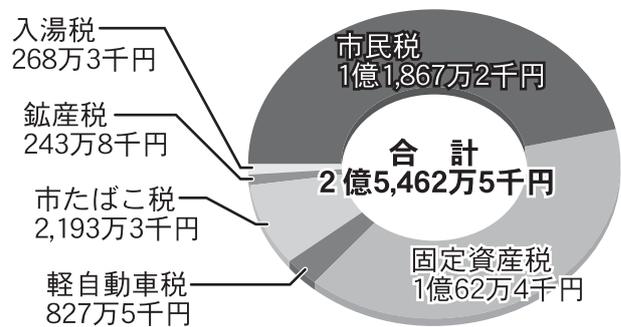
表3 企業会計の決算状況（病院事業）

区分	収 益 的 収 支		
	予算現額	決算額	執行率
収入	5億2,215万5千円	5億3,367万1千円	102.3%
支出	5億3,866万2千円	5億1,695万6千円	96.0%

区分	資 本 的 収 支		
	予算現額	決算額	執行率
収入	4,447万5千円	4,442万2千円	99.9%
支出	5,824万3千円	5,814万9千円	99.8%

※資本的収入が資本的支出に不足する額1,372万7千円は、減債積立金で全額補てんしました。

表4 市税の収入状況



市民1人当たりの市税負担額 53,549円
(前年同期と比べ、4,852円の減)

表5 市債の状況

会 計	現在高
一般会計	35億366万4千円
市営改良住宅特別会計	10億5,910万4千円
市営住宅特別会計	13億4,310万1千円
市営公共下水道特別会計	31億4,248万5千円
市営神威岳観光特別会計	2,777万円
病院事業会計	7億3,291万5千円
総 額	98億903万9千円
前年同期との比較増減	▲9億9,839万7千円

市民1人当たりの借金額 2,062,889円
(前年同期と比べ、139,564円の減)

表6 基金の状況

区 分	現在高
財政調整基金	0円
減債基金	0円
ふるさと応援基金	131万5千円
市営改良住宅敷金基金	1,230万8千円
市営住宅敷金基金	1,161万5千円
北海道市町村備荒資金組合	7,655万8千円
総 額	1億179万6千円
前年同期との比較増減	207万3千円

市民1人当たりの貯金額 21,408円
(前年同期と比べ、1,085円の増)